

平成29年度決算の概要

1. 業務状況について

伊勢崎市民病院は、良質な医療を継続して提供できる体制を構築するために今年度より「新伊勢崎市民病院経営改革プラン」を策定し、経営改革に取り組んでおります。

施設の整備については、昨年度の外来トイレの改修に引き続き、病棟トイレの改修を行い全面洋式化したことで患者の利便性の向上を図りました。医療機器の整備については、磁気共鳴断層撮影装置や母体胎児集中監視システム等の購入をはじめ、老朽化した医療機器の更新により、患者の安全性の確保や負担軽減に努めております。

これからも、地域医療支援病院として、地域医療機関との連携を積極的に図るとともに、市民が求める医療を適正に実現し、市民の健康と安心に寄与することに努めてまいります。

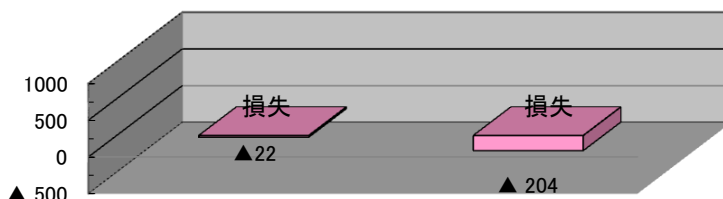
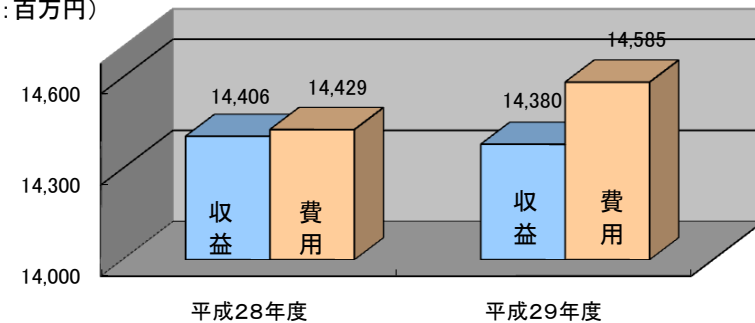
2. 財政状況について

平成29年度は引き続き消費税率改正や診療報酬のマイナス改定の影響を受ける中、高度な技術を要する手術件数の増加や高額医薬品の使用量増加などにより、医業利益を計上することができました。しかし消費税による雑損失等医業外費用を含めた純損失は204,495千円となりました。今後とも、事業費用の経費縮減等、一層の経営健全化に取り組んでまいります。

平成29年度財務執行状況（損益計算書より）

収益		(単位：千円)		
科目	平成28年度	平成29年度	増減	
病院事業収益 (a)	14,406,367	14,380,172	▲ 26,195	
医業収益	13,849,310	13,890,935	41,625	
入院収益	9,409,449	9,409,151	▲ 298	
外来収益	3,922,621	3,977,695	55,074	
その他医業収益	517,240	504,089	▲ 13,151	
医業外収益	557,057	489,237	▲ 67,820	
特別利益	0	0	0	
費用				
科目	平成28年度	平成29年度	増減	
病院事業費用 (b)	14,428,508	14,584,667	156,159	
医業費用	13,731,403	13,883,817	152,414	
給与費	7,208,707	7,188,579	▲ 20,128	
材料費	3,781,907	3,950,957	169,050	
経費	1,757,696	1,770,874	13,178	
減価償却費	917,079	847,543	▲ 69,536	
その他(研究研修費等)	66,014	125,864	59,850	
医業外費用	697,105	700,850	3,745	
特別損失	0	0	0	
純損益 (a-b)	▲ 22,141	▲ 204,495	▲ 182,354	

(単位：百万円)



注：百万円単位で四捨五入しているため差引があわない場合がある。